

うちゅうせん新聞

広報係 2012年10月15日発行 2号

☆ 天文ボランティア会報 ☆

“例会”より

[7月28日\(土\)14:00~16:00](#) 出席者9名

1. 8月の観望会参加者、9月以降の予定について
 2. 12月22日例会&忘年会について(街中会場を検討)
 3. 新聞発行・その他
- 梅雨明け後で連日30度以上の真夏日の中での例会。7月は4回の観望会があったものの星が見れた日はなく、例会終了後に予定されている2件の観望会では見れそうな期待を持ちながら実施しました。

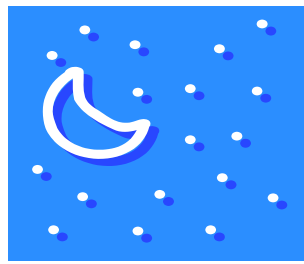
[8月18日\(土\)14:00~16:00](#) 出席者名6名

8/23(市民広場)・8/24(浦町小学校) 観望会予定の仙台市省エネ運動2012・伝統的七夕ライトダウン「つながろう七夕・よみあがれ天の川」伊達武将隊参加。毎年恒例の宮城蔵王観光主催えぼしスキー場の参加を募りました。

[9月22日\(土\)14:00~16:00](#) 出席者名7名

- ・10・11月の観望会予定について話合いました。
- ・欠席の連絡は止むを得ない場合以外は、前日までお願いします。
- ・以前使用していた、星座物語のスライドを捜しています、心当たりのある方は連絡下さい。

[10月の例会は中止になりました。](#)



天文イベントイヤーの2012年も秋の夜長と共に残り少なくなってきました。これからは夜の冷え込みとの戦いとなり、夏の夜の快適さとは逆になります。しかし、星の綺麗さは寒い夜が格別、皆さんはどちらを選びますか？

観望会より

[亘理図書館観望会7月21日\(土\) 19:30~20:00](#) (うちゅうせん5名、参加者75名) 曇天

生憎のお天気で参加者半減か？の心配をしていますが、欠席は僅かに10名のみ、亘理図書館での観望会は今まで13回実施しているとの説明が主催者側から有りましたが、星が見られたのは内5回だったそうです。

今夜を含めると5勝9敗(笑)今夜もお天気が悪かったにもかかわらず参加者数は過去最高を記録したのです。

今までに参加された方は？と質問したら、手があがったのは5人だけで、大半の方が初参加でした。お聞きしたところによると、近くにある仮設住宅にお住まいの方々が多かったようです。

自己紹介・今月の星空説明・星座物語は「オリオンとさそり」・日食の写真と説明・星座物語2本目「七夕物語」と続き、最後の質問コーナーでは5人から質問が有り、まだまだ質問が続きそうでしたが、予定の時間を5分ほどオーバーしていた事もあり、そこで打ち切ったの終了となりました。

お子さんには天文シール・ご父兄には天体写真を1枚選んでお持帰り頂き、希望者には望遠鏡で遠くの景色を見て貰いました。

主催者側から、望遠鏡を買うとしたら？の説明の要請が有り、簡単な説明も・・・終了を宣言してからお帰りまで結構な時間が経過しましたが、皆さん楽しそうでした。

[七ヶ宿ダム観望会7月25日\(水\) 18:30~20:30](#) (うちゅうせん3名、参加者35名) 曇天

特定非営利活動法人 水守の郷・七ヶ宿からの依頼で「七ヶ宿ダム管理所」での実施。薄雲を通して月齢6のぼやぼや月が見えたので、望遠鏡をセットし、早目に夕食の後片付けが終わった子供達にそれを見て貰いました。見られたのは10人位だったでしょうか？自己紹介の後「今月の星空説明」、引き続いての星座物語は「オリオンとさそり」

最後に日食の写真を見ながらの説明。その後、子供達は風呂入りに温泉に行く予定になっていたようで質問コーナーは一人の質問で終わりとなりました。最後に日食の写真を見ながらの説明。

その後、子供達は風呂入りに温泉に行く予定になっていたようで質問コーナーは一人の質問で終わりとなりました。

1年生から6年生までの参加で二泊三日のキャンプの今日が初日との事でした。仙台からの参加者もいましたが、大半は地元(小原小・関小)の子供たちでした。

[田子市民センター観望会7月28日\(土\) 19:00~](#)

[20:30](#) (うちゅうせん4名+応援2名、参加者50名) 晴

梅雨明け後初の観望会となった今回、久々振りに星を見る事が出来ました。自己紹介・今月の星空説明の後、今日のメイン「光害について」の勉強会？夜の世界地図などを見て貰いながらの説明でしたが、雲が出てきた・の連絡が入ったのが終了間際・急遽外に出て貰い、東隣の公園に設置した6台の望遠鏡で月齢9の月・土星をメインに見て貰う事に。観望会での一番人気と二番人気の土星・月が見られましたので、今夜参加された方の満足度は大きかったと思われます。一通り見てもらった後、再度室内に戻り、星座物語「オリオンとさそり」、残り8分ほどの質問コーナーでは3人からの質問。お帰りに参加賞としてお子様には「天体シール」ご父兄には天体写真を1枚選んでお持帰り頂きました。

[東仙台小PTA観望会7月28日\(土\) 19:00~20:40](#) (うちゅうせん6+2名、参加者140名) 晴

学校でキャンプをする中でのプログラムの一つとしての観望会依頼でした。

始めに今月の星空の説明、外での観望ができる空だったので簡単に説明しました。それから、校庭で観望開始。薄曇りの状態で、夏の星座などの説明もできず、月を中心に観てもらいました。同好会の前川さん、一條さんの協力をもらいながら、うちゅうせんのメンバーそれぞれ望遠鏡をセットして観てもらいました。観たとき「すごい！」とか「わーきれい！」なんて言ってもらえると嬉しいですね。その後 体育館に戻り金環日食のスライドを説明して終了しました。運良く泊まらないで帰る親子さん達は、西の空の土星を観てもらえました。みんなに観てもらえたかったです。参加したお子さんには天体シール、親の方には天体写真を記念に渡しました。

暑い中参加した 同好会 うちゅうせんのみなさん お疲れ様でした。

“特集” [えぼしスキー場観望会8月12日\(日\)](#)

[19:00~21:00](#) (うちゅうせん3名、参加者50名) 晴
毎年行われているスキー場山頂での今年第一回目の観望会でした。

ゴンドラ山麓駅では曇り空の中での観望会スタートでした。自己紹介の後、ゴンドラに乗りして展望台へ出発。最初、上の展望台でも曇りで地上の夜景もまったく見えません。しかし、しばらくすると雲の間から少しずつ星が見え始めました。ベガ、アルタイル、デネブ、アークトゥルスなど、薄曇りの中、参加者に主な一等星を見せることができました。

また、ペルセウス座流星群と思われる流れ星も1個見れました。土星やアルビレオ、ミザール・アルコルなども望遠鏡で見てもらうことができました。20分ほどで再び曇天になり、それ以降、星は隠れて雲に覆われてしまったため山麓駅に戻り、夏の星座の説明、質疑応答の時間の後、参加したお子さんには天体シール、親の方には天体写真を記念に渡しました。宮城県以外の参加者が多く、初めての経験でみなさん疲れたようでした。

[えぼしスキー場観望会②9月8日\(土\) 19:00~](#)
[21:00](#) (うちゅうせん3名、参加者29名) 晴

えぼしスキー場に向かう途中、川崎付近から霧雨が降り出し、えぼしも霧の中でした。

始めに自己紹介、その後雲抜けを願ってゴンドラに乗りして石子展望台へ向かいました。展望台も濃い霧の中で残念・・・霧でぬれる前に下山しました。降りてきてから 今月の星座、鎖につながれたお姫様、金環日食の写真説明を見て頂いて観望会を終了しました。参加された方々の参加人数以上に 関心の高さを感じました。仙台など地元の方が多かったので晴れたときの観望会にまた参加してもらいたいなあと思いました。

[えぼしスキー場観望会③9月15日\(土\) 19:00~](#)
[21:00](#) (うちゅうせん3名、参加者28名) 曇り

星空の説明をしてからゴンドラで山頂へ。最初の内こそ南の空は雲に覆われていましたが、途中からいて座の南斗六星の星並びも判りましたし、天頂の夏の大三角は勿論の事、天の川がはっきりと見られました。3台の望遠鏡でアルビレオやコートハンガーなどを見て貰いましたが、条件の良い星空では肉眼で楽しむのが一番かも知れません。

観望会より 続き

[大倉ふるさとセンター観望会8月25日\(土\)18:30~20:00](#)

(うちゅうせん4名、参加者12名) 曇天

イベント名：大倉で星を見よう

天候は、一日中曇りで、夕方大倉地区に着いた頃は曇天で室内だけでの内容となりました。PM6時30分開始で今月の星空、星座物語の後、光害についての他、金環日食や天の川の話などプロジェクターでの星空散歩を楽しんでいただきました。参加者は十数名の少人数で、和室でもありアウトホームな雰囲気ながら熱心に聴いていただけました。最後は記念の写真やシールをお土産にして終了となりました。センターで準備いただいたは味噌おにぎりと定義の三角あげをごちそうになり帰路につきました。

ふるさとセンターには多数のテントが設置され夏休み最後の週末でキャンプの方が多かったので、晴れていれば観望会への飛び込み参加が期待でき賑やかな観望会になったことと思います。



[蔵王自然の家観望会9月13日\(木\)18:30~20:00\(うちゅうせん6名、参加者60名\)](#) 晴

川崎町教育委員会が主催する、町内小学校5年生の4泊5日の行事の最終日に依頼を受けた「星を見る会」でした。夕方から曇りの天気予報でしたが、予報を裏切ってくれる事になったのは何よりでした。

最初室内に集合し、挨拶・自己紹介。引き続き9月の星空説明の後、全員に室外に出てもらい星見の開始です。望遠鏡設置の段階では雲が心配されましたが、南側は雲でふさがっていた物の、北側は綺麗に晴れていました。

夏の大三角は確認出来ましたが、わし座(アルタイル)の辺りまで雲が張り出している状態。アルビレオやミザールとアルコル、その他・5台の望遠鏡と120mm双眼望遠鏡で70人ほどの人数に対応・望遠鏡が初めてだった生徒も何人か居たようで楽しそうに望遠鏡を廻っていました。見られた空は半分位でしたが、月も惑星も無い星空でも晴れてくれれば充分に楽しんで貰えることを再確認した次第です。最後に、室内に戻り質問コーナー・2~3人の積りでしたが、思った以上の質問攻めで、多少時間オーバーとなりました。質問の有る人は残って下さいと言ったら5・6人が残って質問してくれました。

★ これを知っておこう

ボランティア保険の更新について

国内におけるボランティア活動中や往復途上の偶然な事故・ケガにより、ボランティア自身がケガをした場合の『傷害保険』と、活動中に思いがけない事故により、活動の対象者など他人の身体や持ち物、名誉毀損・プライバシー侵害等により損害を与え、法律上の賠償責任を負った場合の『賠償責任保険』の2つの補償をセットにした『ボランティア活動専門』の保険です。

※補償されない場合もあります。

<保険期間>

2012.3.31~2013.3.31 24時まで (年度毎の更新要)

<『うちゅうせん』における対象の活動>

①観望会

②例会

③観望会、例会への通常の経路による往復途上

※学校管理下(授業)、企業営利事業は対象外

<保障内容>

障害補償 けが(入院5,000円/日、通院3,000円/日)

死亡保険金 800万円

賠償責任保険

他人へのケガや機材破損による賠償責任の補償

携行品損害補償 10万円(免責(自己負担)3000円)

※補償対象外の携行品

(自動車、携帯電話、パソコン、眼鏡、現金・カード等)

<問合せ先>

社会福祉法人 宮城県社会福祉協議会を通じ三井

住友海上火災保険への契約となっています。

活動時は保険加入者カードを携行しましょう。

他人への賠償に重点を置いているため、自分の持ち物の補償は該当とならない場合が多いので注意が必要です。

事故に遭わないことが第一ですので、細心の注意を払いましょう。

★ ギリシャ神話と秋の星座 ★

明るい星はあまりありませんが、有名な星座が多いので隣り合う星座を探し順に関係を説明します。

ペガスス座：秋の4辺形として目印になる星座。

アンドロメダ座：ペガサスの左上、エチオピアのお姫様

ペルセウス座：化けクジラからアンドロメダを救う

カシオペア座：アンドロメダのお母さん(お妃様)

ケフェウス座：アンドロメダのお父さん(巧士の王)

☆伝言板の話題 ②

伝統的七夕ライトダウンキャンペーン投稿者：永井
投稿日：2012年8月24日(金)1日遅れの報告です。

伝統的なバタ(旧暦7月7日)にライトダウンし、星を楽しもうと言うキャンペーンが仙台市環境都市推進課が中心となり二日間にわたって実施される今日が1日目でした。

場所は市役所前市民広場で、うちゅうせんとして望遠鏡で星をお見せする役割で協力しました。

7月7日の時と同じように伊達武将隊3名の参加もあり、ファンの方が大勢来てくれました。

広場の西端の舞台側では大小色とりどりのキャン

ドルが所狭しと灯されました。伊達武将隊の隠密・空さんの進行で進められ、私は伝統的七夕の意味合いやら簡単な星空の話をさせて貰いました。

うちゅうせんの望遠鏡は全部で7台。上弦前夜の月を中心にアルビレオ・北極星・ベガなどを楽しんで

貰いました。土星は西側のビルの影でしたが、ビルの間から数人にお見せできたようです。

生憎、雲の多い空だったことから夏の大三角が勢ぞろいするのもわずかの時間・という状況でしたが、

多くの方に6日月を楽しんで頂けたことがなによりでした。20時には全天が雲に覆われたことで、

撤収・解散となりました。

伝統的七夕ライトダウンキャンペーン投稿者：永井
投稿日：2012年8月24日(金)

伝統的七夕(旧暦7月7日)の今日は若林区蒲町小学校に場所を移しての実施でした。

上弦の月が綺麗に見えていましたが、西側から雲が迫って来ていました。校庭の東端でグリーンカー

テンの説明の最中でしたが、月が見えている内に・・・と水に向け、5台の望遠鏡とフィルドスコ

ープ2台で綺麗な半月を見て貰いました。近隣の親子連れが大勢で未就学児童も大勢来てくれましたが、お月様を見てきれい・綺麗と喜んでいました。

その後体育館に入り、ペットボトルであらかじめ作

っておいた燭台?に巻く紙に全員で思い思いのお

絵書き・子供だけでなく親御さんも楽しんでいました。その後が、うちゅうせんの出番・夏の星空

の説明・七夕物語・光害の簡単な説明で室内を終了し、参加者は書いた絵を持って外へ出、ペットボ

トルに巻き付けズラリ並べて中のキャンドルに点火、片付けを終えて校庭に出たら数十のキャンドルが

最後に火を消して各自持ち帰りました。

今夜も開始直後に7日月が見られただけで、土星はおろか他の星ぼしのかからも見る事が出来ませんでした。でも、綺麗なキャンドルを作って持ち帰れた事で皆さん満足だったのでは・・・? 光害については少しでも理解してくれたいのですが・・・

編集後記

◆ ここ数年夏は暑くて、湿度も高く星が良く見えません。仙台の夏は過ごしやすかったのですが・・・。省エネの夏けっこうツライです。秋風と夜長の季節の前に、暑い昼の避暑を目的に日差しを避けて映画館で、「天地明察」の映画を観て夜の星空の話題を見つけに行こうかな!?(辺)

◆ 8月14日の金星蝕、早朝に青葉城址で見ようとしましたが、曇って見えませんでした。次の金星蝕は2063年になってしまうので、大変残念です。動画を見ましたが、直接観測できた人がとても羨ましいです。(今)

◆ 蔵王はいよいよ秋を迎え、安定した観望シーズンを迎えています。「天地明察」の舞台となった時代を思い描きながら、秋の星空を眺めていると、主人公の算哲が話しかけてくるかもしれませんね。この映画必見ですよ! (辺2)

♥ 今をときめく木星は・・・太陽系の中で1番大きい惑星。地球を横に11個並べた大きさ。英語では、ジュピターといいギリシア神話のゼウスのこと。ガリレオ・ガリレイが発見した4個の衛星、イオ、エウロバ、ガニメデ、カリストはゼウスの恋人達の名前が付けられている。観望会ネタに使ってください。(伊)

♣ ようやく秋本来の涼しい気候になってきました。紅葉は例年より遅れ気味のような気がします。観望会なかなか晴れてくれませんか。これから年内は流星を楽しみに星空を眺めていこうかな。(石)

これから観望会が減るため投稿をお願いします。